

科目名	情報学	担当教員	松田 竜幸 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	-----	------	---------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法学専攻 作業療法学専攻	教養科目	選択	1年次	前期	1単位	講義
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR13A	①					

科目概要	情報学はコンピュータスキルの基礎を修得し、学習に際して自在に活用できるようになることを目標とする。具体的には、コンピュータの仕組みやオペレーションシステムの基本を学び、ワード、エクセル、パワーポイントの基本操作、および電子メールやインターネットの利用法、文献検索の方法などを実習的に学習する。さらに、セキュリティや情報倫理について理解を深める。
学習目標	① 各種情報の取扱いとコンピュータの仕組みについて理解する。 ② コンピュータの基本操作を学び、安全な利用とその応用を理解する。 ③ 情報操作のセキュリティや情報倫理のあり方について理解する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	オリエンテーション／情報資源の活用	情報学とは、情報リテラシー、情報資源・文献検索・学習に活用するアプリやシステムの導入説明。	情報学の概要を理解し、身近な情報資源を活用して今後の学習に活用できる。	
2	コンピュータや端末の仕組みと演算	OS(オペレーティングシステム)、CPU(中央処理装置)、メモリ(記憶装置)、進数変換、ビットとバイト、論理演算、機器の規格ほか。	OSの種類とその内容を習得し、CPUの役目や各種記憶装置を説明できる。数値的動作原理を理解し、説明できる。	
3	ネットワークとインターネット	ネットワークの構築、インターネットの現状、無線LAN、IPアドレス、電子メール、クラウドサービスほか	従来のネットワークがどのようなものか、また現在のインターネットについて説明ができる。	
4	ワードとエクセルの利用法	Office、Word(ワード)、Excel(エクセル)、レポート作成、表と計算。	文章ソフトのWordで報告書を作成し、Excelによる表作成や統計処理を行うことができる。	
5	パワーポイントの利用法	プレゼンテーション、スライド、作図とデザイン、カラー表現。	パワーポイントを用いて図の作成やデザイン化を行い、プレゼンテーションを実行できる。	
6	セキュリティと情報倫理	情報セキュリティ、電子保存、パスワード、暗号化、ファイアーウォール、情報倫理。	各種情報とそのセキュリティの必要性を学び、情報倫理に則ったコンピュータ操作ができる。	
7	社会環境の中の情報	社会の中の情報活用事例、アナログ情報とデジタル情報、ICタグ、サンプリング、情報活用の今日的課題1(数理・データサイエンスの基本)。	現在の社会環境における情報内容とその取扱いを習得し、基礎的情報処理や今日の情報活用の基本的な事柄を説明できる。	
8	資料作成と文献検索／情報活用のまとめ	資料作成、各種文献検索サービス、情報活用の今日的課題2(AIサービスほか)。	資料作成時の注意事項や各種文献検索サービスの必要性を理解し説明できる。今日の情報活用の利便性と危険性を説明できる。	
評価方法		筆記試験(60%)、レポート等(40%)で評価する。		
課題に対するフィードバック		授業をとおしてフィードバックする。		
教科図書		教員作成教材		
参考図書		各回の授業に先だって指示をする。		
学習の準備		事前に配布した資料のある場合は予習をしておくこと 情報に関連したニュースの指定がある場合は事前にあらましを押さえておくことが望ましい。(計180分)		

オフィスアワー	毎週水曜日 16：20～17：50。その他は、随時対応する。
担当教員欄に※印を 附した教員の 実務経 験	